

VII 平成 26 年度 目標の達成状況

平成 26 年 8 月に『愛知県図書館の基本的な運営方針』（以後『方針』）に基づいて、前半の平成 26 年から 30 年までの 5 年間における運営に関する 5 つの指標の選定と目標を設定した。

5 つの指標は、『方針』の愛知県図書館の 4 つの役割に沿っている。以下に示す初年度の平成 26 年度の達成状況は、前年度の 25 年度実績を下回る指標もあるが、今後も年度毎の点検・評価と改善を繰り返して、30 年度の目標達成を目指すものである。

II 愛知県図書館の役割

- 1 愛知県のすみずみまで図書館サービスを届けます。
- 2 市町村立図書館や公民館図書室の運営を支援します。
- 3 図書館や関係機関のネットワークをつくります。
- 4 図書館活動を支える県図書館の体制を整えます。

『愛知県図書館の基本的な運営方針』

指標 1	25 年度実績 (A)	26 年度実績 (B)	比率 B/A	目 標 (C) (30 年度)	(参考) C/B
利用登録者数	46,543 人	46,409 人	99.7%	52,000 人	1.12

○県図書館の利用登録者数は、近年入館者数とともに連続して数%ずつ減少傾向にあり、26 年度も前年度より減少したが、減少率は 0.3%に留まった。これは音楽配信サービスや郵便による利用登録受付の開始により 26 年度の新規登録者（15,697 人）が 25 年度比で約 1 割増となったことが影響したものと思われる。

○利用登録者数の着実な増加を目指して、登録更新を郵便で受け付けるなどの新たなサービスや通信技術等を利用した効果的な広報に、今後も引き続き努めていく。また、他都道府県立図書館の利用数の推移と対策にも留意する。

区 分	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	前年比
利用登録者数（人）	50,278	48,739	46,543	46,409	99.7%
うち新規登録者数（人）	15,842	15,410	14,425	15,697	108.8%
入館者数（人）	668,025	653,438	614,901	607,148	98.7%

※利用登録者数：各年度末時点で有効期限内（発行後 3 年）の利用カードを所持する利用者の数

指標 2	25 年度実績 (A)	26 年度実績 (B)	比率 B/A	目 標 (C) (30 年度)	(参考) C/B
遠隔地返却の利用数	2,516 冊・点	2,457 冊・点	97.7%	3,200 冊・点	1.30

○対象の 18 市町村に在住する当館の利用登録者数は、27 年 4 月現在 1,983 人で、25 年度より 120 人増加しているが、遠隔地返却の利用数は微減となった。24 年度の開始から 3 年経過し、対象外の市町村の利用者からも要望や問い合わせが寄せられている。

○今後は、対象市町村を増やすことに力点を置き、従来より県図書館に近い市町村立図書館に協力を求めていく。ただし、近距離の市町村ほど制度を利用できる登録者が多いことから、利用者及び市町村立図書館の負担が少ない形でスムーズな処理を行うため、現在の週一便の資料搬送の増便やオンラインシステムの見直しも検討していく。

※「遠隔地返却」

利用者個人が県図書館で借りた資料を、最寄りの市町村立図書館の窓口で返却できるサービス。

平成 27 年 4 月現在 18 市町村対象。（豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、設楽町、東栄町、豊根村、岡崎市、碧南市、西尾市、高浜市、幸田町、半田市、常滑市、南知多町、美浜町、武豊町）

指標 3	25 年度実績 (A)	26 年度実績 (B)	比率 B/A	目 標 (C) (30 年度)	(参考) C/B
ラストワン参加市町村数	37 市町村	39 市町村	105.4%	48 市町村	1.23

○平成 26 年 10 月に本実施に移行したあいちラストワン・プロジェクトは、平成 27 年 1 月にラストワン 131 万冊を特定し、希少な資料の保存体制の基礎を構築した。26 年度は新たに 2 館がプロジェクトに参加している。

○未参加館には問題点や課題等を聴取したうえで解決に向けてアドバイスをを行い、プロジェクト参加を働きかけていく。

指標 4	25 年度実績 (A)	26 年度実績 (B)	比率 B/A	目 標 (C) (30 年度)	(参考) C/B
県内及び東海・北陸地区の 協力貸出・相互貸借数	61,060 冊・点	60,611 冊・点	99.3%	70,000 冊・点	1.15

○県内市町村立図書館への協力貸出と県内市町村立図書館間の相互貸借冊（点）数は 0.7%減少したが、東海・北陸地区の各県立図書館との資料搬送定期便の運行により、県域を越えた市町村立図書館間の相互貸借の利用が増えている。26 年度は、特に福井県立図書館との定期便の試行を 10 月から開始し、順調な滑り出しとなっている。

○今後も引き続き、東海北陸地区公共図書館協議会の場合などを通じて相互の連携を深めていく。

区 分		24 年度	25 年度	26 年度	前年比
県内市町村立図書館 (冊・点)	協力貸出	17,616	18,682	18,313	98.0%
	相互貸借	38,979	39,150	38,783	99.1%
	計	56,595	57,832	57,096	98.7%
県内を除く 東海北陸の図書館 (冊・点)	協力貸出	1,312	1,234	1,196	96.9%
	相互貸借	1,709	1,994	2,319	116.3%
	計	3,021	3,228	3,515	108.9%
合 計		59,616	61,060	60,611	99.3%

指標 5	25 年度実績 (A)	26 年度実績 (B)	比率 B/A	目 標 (C) (30 年度)	(参考) C/B
インターネット アクセス数	1,319,000 回 (※)	1,380,226 回	104.6%	1,583,000 回	1.15

(※) 平成 26 年 3 月に電算システムを更新しデータの連続性が失われたため、26 年 4 月から 7 月までの実績をもとに 25 年度実績とした。

○「インターネットアクセス数」は、毎月 11～12 万回の安定した数値で推移している。

○27 年度以降も、魅力的な企画展示や講演会、イベントなどの情報を積極的に発信するとともに、県図書館が所蔵する貴重資料等のデジタルアーカイブ化を進めるなど、コンテンツの充実を図っていく。

VIII 平成 26 年度 事業の点検・評価

『愛知県図書館の基本的な運営方針』（平成 26 年 8 月策定）の「V 事業計画の策定と点検・評価」に基づき、平成 26 年度事業計画の達成状況について点検・評価を行った。

3 段階「計画どおり又は計画を上回った」、「計画をやや下回った」、「計画を大きく下回った」で評価した結果、42 の行動目標のうち「計画どおり又は計画を上回った」が 39、「計画をやや下回った」が 3、「計画を大きく下回った」が 0 となった。

詳細については、ホームページ(<http://www.aichi-pref-library.jp/>)に掲載している。

【項目別の事業数と評価結果】

役割	項 目	行動 目標数	「計画をやや 下回った」 の数
1 すべての県 民への図書 館サービスの 提供	(1) どこでも、いつでも、誰でも、使える図書館	7	1 (*1)
	(2) 地域の文化・産業を支える図書館	5	0
	(3) 仕事や生活に役立つ図書館	2	0
	(4) 若い人に読書の愉しみを伝え知の力を育てる図書館	3	0
	(5) 生涯学習を支える図書館	3	0
2 市町村立図 書館等への 支援	(1) 資料の提供	1	0
	(2) 除籍される資料の保存と あいちラストワン・プロジェクトの推進	1	0
	(3) 運営の助言	2	0
	(4) 人材の育成	1	0
3 サービスを 広げる図書 館ネットワ ークの形成	(1) 「資料搬送・情報」のネットワーク	1	0
	(2) 「にぎわい」のネットワーク	1	0
	(3) 「人」のネットワーク	1	0
	(4) 「危機対応」のネットワーク	1	0
4 図書館活動 を支える県 図書館の体 制の整備	(1) 拠点図書館としての資料の収集と保存	3	0
	(2) 職員の育成と効率的な組織づくり	2	0
	(3) 新たな図書館サービスの調査研究・開発	1	1 (*2)
	(4) 利便性の高い施設づくり	4	1 (*3)
	(5) 効果的な広報活動	3	0
項 目 計		42	3

●「計画をやや下回った」行動目標の内容

- (※ 1) 行動目標「遠隔地返却制度の対象範囲の拡大を図る」に対して、26 年度は新規参加候補の図書館との調整等を事業計画としたが、具体的な調整までは至らなかった。
- (※ 2) 行動目標「新しい図書館サービスを調査研究し、先進的なサービスを試行する」に対して、26 年度は他県の事例調査を事業計画としたが、インターネット上の情報収集にとどまった。
- (※ 3) 行動目標「サービスの水準を高めるのに必要な機能の整備に努める」に対して、26 年度は機能整備についての検討を事業計画としたが、書庫の書架増設の必要性について認識を共有するにとどまった。